

# 建設産業活性化会議

～建設産業の担い手確保・育成～

関西鉄筋工業協同組合

理事長 岩田 正吾

# 1. はじめに

## 関西鉄筋工業協同組合の歩み

1961年（昭和36年）	「大阪府鉄筋工業協同組合」設立
1991年（平成3年）	「関西鉄筋工業協同組合」名称変更
2011年（平成23年）	組合設立50周年
2013年（平成25年）	近畿地方整備局管轄を網羅する組織改編

正会員 56社 賛助会員 14社

大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県、福井県

## 2.職人が辞めていった理由とその背景

### (1)下請けから見た建設業界の昔と今

建設業界の常識

受発注システム

談合

近隣対策

名義人

工期

絶対遵守

職人動員力

ロス費用を払う

保険加入

入れば潰れる

常態化

H29/4

未加入業者排除

低賃金

職人の応援

違法であることを知らなかった

現在は違法と認識しているが  
行かないと食えないので正当化

# 職人の働く環境と処遇

現場の雰囲気

一体感

仲間意識

喜び

感謝

保身 圧力 ドライ

後悔

当然

親方

憧れの存在

なりたくない存在

金

儲かった

やるだけ赤字

職人

目標があった

来予想図が描けない

# 現場力

## 品質

職人のミスに対しては**大らか**  
一体感や人間関係が**管理装置**  
として**機能**

**高精度の要求**    **仮設計画**    **工程**    **在来の考え**  
**施工難度高**    **鉄筋工事軽視**の潜在意識  
人間関係が希薄になり、一体感が薄れ**管理装置が機能しない**  
職人のミスが**致命傷**に

## 調整能力

職人を使う**術を心得**ていた  
**設計者**    **職人の声**    **配筋改善**

**コミュニケーション**の取れない**監督増加**  
設計者や職人間の**調整能力低下**

## 監督

職人から仕事を**教わった**  
業者間の隙間の作業は**監督がこなす**  
その段取りが**管理能力の向上**に

職人から**教わる意識の欠如**  
隙間仕事は**サービスで職人にさせる**  
**現場を知らない監督が多い**

## 職人

監督の**倍程の収入**があった  
**優秀な人材が多数**いた

監督の**半分以下の収入**になった  
**優秀な人材から離職、高齢化**が加速

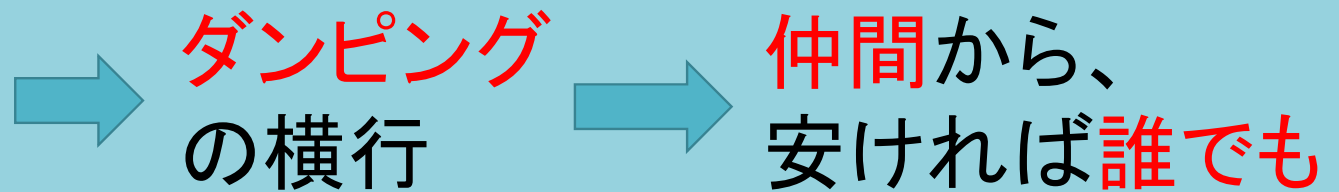


**技能力低下**

## (2) 職人の気持ちの変化

### 精神面

建設業界の常識が**否定**  
働く環境と処遇が**変化**  
現場力が**低下**



### 生活面

親方 → **金策**の毎日

**未来予想図**が描けない

職長 → **徹夜**で加工帳

大切な家族

職人 → **手取減**

愛する彼女

そして  
**責任** → **決断**

# 関鉄50周年記念事業で、職人の辞めていった背景を演じる組合員









寸劇に興味のある方は帰りにお声がけください。



# 3. 専門工事業団体としてやるべき事

## (1) 原点回帰

物づくりは人づくり、その人を育てる親方とは

社長



親方

憧れ 意気

身なりや振る舞いが洗練されていて、格好よいと感じられること。また、人情に通じていること、遊び方を知っていることなどの意味も含む。

教育者 人間性

一家一門の絆

家族や仲間を大切にする心

親がた

親兄弟代わり

預かる責任

## (2) 広報活動

### エンドユーザーによる現場見学会

一般社会

建設業界

おばちゃんの素朴な疑問

姉齒事件は何故、見抜けなかったのか？

事 実

一人のミスや手抜きが建物の欠陥に直結

塀の中で何をしてるか判らない

建設業界のイメージが悪い

やっぱり口止めされてんの？

やっぱり言われへんわなあ・・・

図面通りに組む事がプロとしての役割

建設業界の常識を説明しても

理解できないと思っている

常識を正当化している

建設業界の常識は一般社会の非常識

広報活動の重要性

社会の目線で活動するために、学識経験者や他産業の意見を聞いて回った

見返りを求める活動は良くない

建設業界のイメージは悪く、また根深い

やろうとしていることは遠回りに見えるが、  
実際には近道

新卒者採用の為の活動は  
景気に左右されて長続きしない

## 社会貢献

物造りの楽しさや、  
その重要性を伝えよう！

次世代を担う子供たちへの  
インパクトのあるイメージ戦略を！



# 建設技術展

2009年～出展 **来場者が選ぶベストブース賞**を5年連続受賞



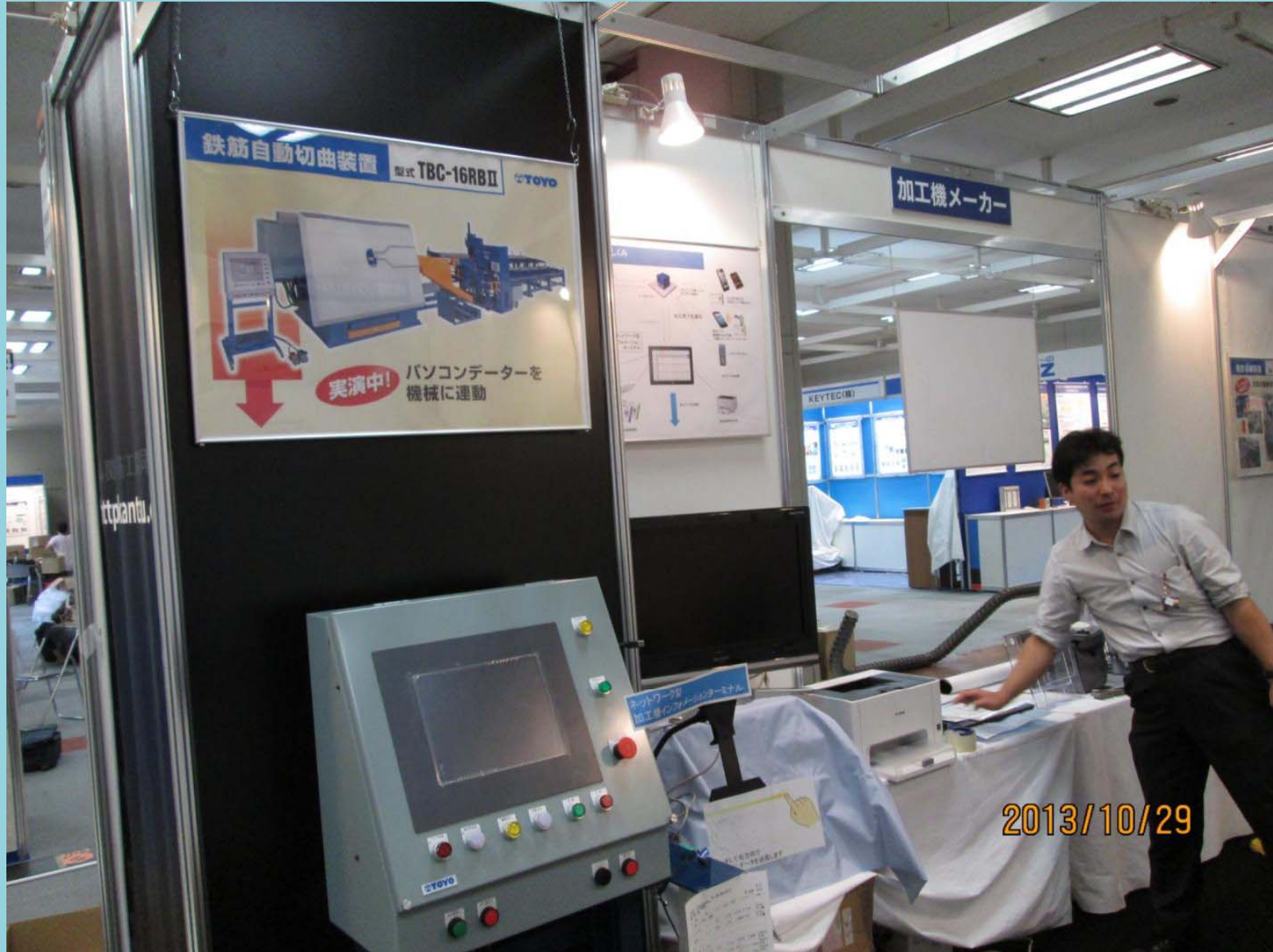


















# 材料メーカー

同部インダストリー株式会社

カブリ確保はスペーサーで決まる  
都市を支える小さな力持ちたち

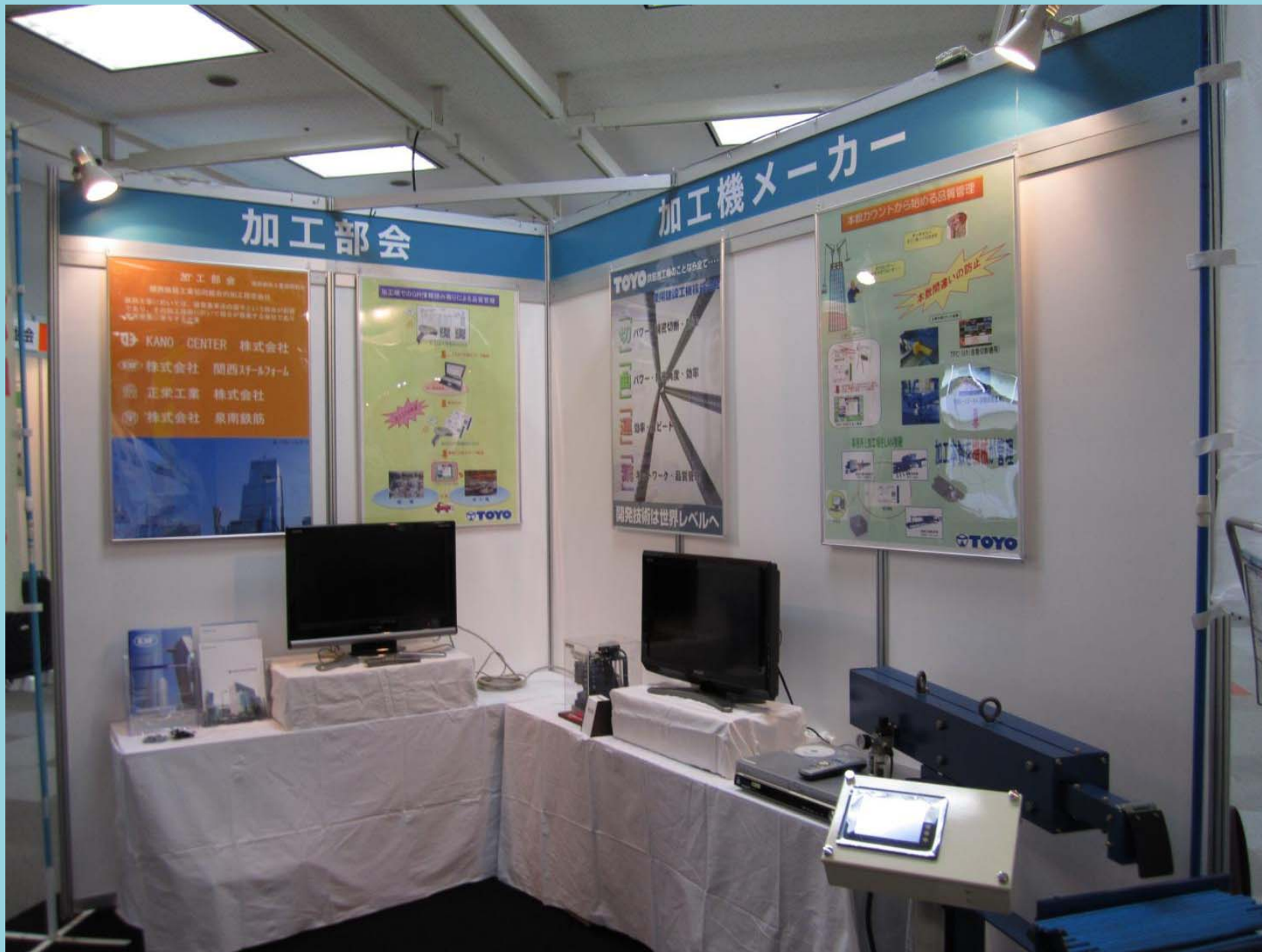
U型  
断面形状と面材の両方から  
強度を確保

**KS 株式会社 京都スペーサー**

私たちはスペーサーを作っています。  
スペーサーってなに？ どこにつかっているの？  
鉄筋コンクリート造の構造物では「カブリ」を確保する事が法令で決まっています。  
「カブリ」を確保する物が「スペーサー」です。使う場所によって、色々な形の物があります。

カブリとは  
コンクリート構造物が量と種類、形状と構造から決まる「カブリ」を確保する物として、鉄筋をコンクリートの中に押し込んでおく事で、コンクリートが硬化する間に鉄筋が腐食しないように「カブリ」を確保する物です。

梁 床



# 出前講座 教育の場とのコラボレーション

組合側ニーズ **もの造りの楽しさ、その重要性**  
**鉄筋工事の役割、職人の誇り**  
**将来の鉄筋業を担う人材の確保**

学校側ニーズ **社会に出る前のリアルな社会体験**  
**働くという事への理解を深める**  
**子供の脳の発達にモノ造りは非常に良い**

## 内容

・実技: **ミニチュア鉄筋の組立**

**実物鉄筋の組立**

(1級鉄筋**技能士**、登録鉄筋**基幹技能者**)

関西圧接業協同組合との連携: **圧接実演, 体験**

・座学:

**DVD等を使った座学 (現場作業の一日)**

**職人との対話 (職人としての誇り、志、喜**

**・講座終了後、生徒からアンケート回収**

## 実績

2010年度	国立奈良女子大学附属中等教育学校 ⇒ TV放映 大阪府立今宮工科高等学校 大阪工業大学
2011年度	大阪府立今宮工科高等学校 大阪工業大学 大阪府立布施工科高等学校
2012年度	大阪府立今宮工科高等学校 大阪府立今宮工科高等学校 定時制 (2回) 大阪府立布施工科高等学校 大阪市立都島工業高等学校 和歌山県立和歌山工業高等学校 京都府立京都農芸高等学校 修正建設専門学校 <u>土木学会子供見学会</u>

以上 7校 延9回

2013年度 武庫川女子大学  
都島工業高校  
布施工科高校  
立命館大学  
今宮工科高  
修正建設専門学校  
今宮工科高校 定時制  
京都農芸学校

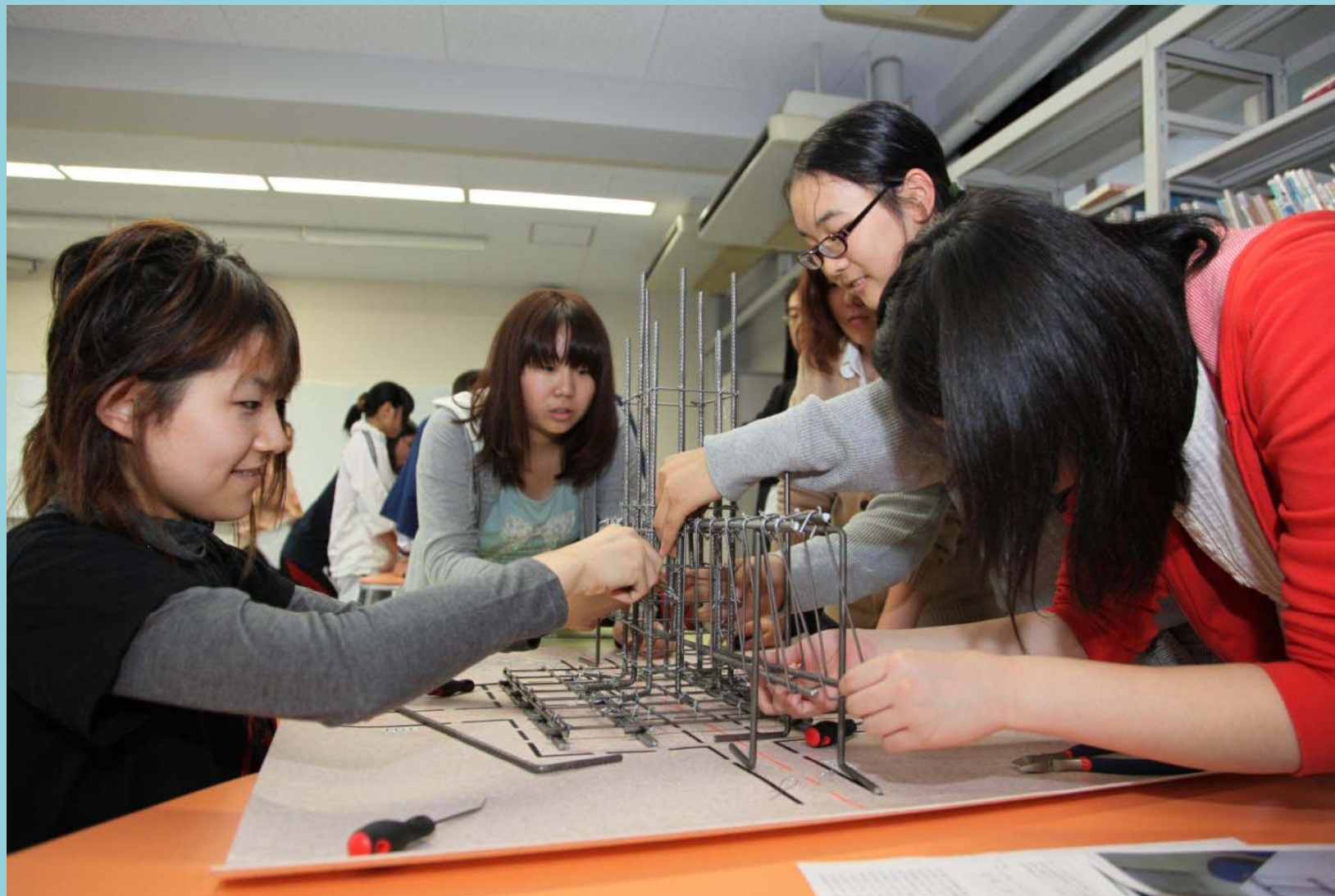
以上 7校 延11回

2014年予定 大阪大学  
武庫川女子大学  
立命館大学  
都島工業高校  
布施工科高校  
今宮工科高  
修正建設専門学校  
今宮工科高校 定時制  
京都農芸学校

予定 9校



# 奈良女子大学附属中等教育学校





# 奈良女子大学附属中等教育学校





# 大阪工業大学



# 立命館大学の座学





# 立命館大学



# 立命館大学





# 都島工業高校



# 京都農芸高校





# 布施工科高校では、鳶・型枠と合同で開催





# 生徒たちの感想

- ・ 鉄筋屋という職業の存在も知らなかった
- ・ 設計するときには鉄筋を組み易い設計にしたい
- ・ 鉄筋工事という仕事のイメージができた
- ・ 建物の中に鉄筋があるということを決して忘れない
- ・ 職人さんの技術とスピードに驚いた
- ・ 現場の仕事を身近に感じる事ができた
- ・ 座学で学ぶより実体験が理解しやすかった
- ・ 実際に鉄筋を組んでみて仕組みがよくわかった、結束難しい
- ・ 職人さんの仕事や誇りを理解
- ・ 鉄筋の仕事をやってみたい
- ・ これからも安心して暮らせる建物を造ってください！

## 先生のコメント

- ・ 働くという事を、少しでもリアルに体験させられる絶好の機会となった
- ・ 実際の組立作業体験は、授業のより深い理解度に役立つと感じた
- ・ 生徒の職業選択の幅が広がる
- ・ 就職を控えた生徒の不安解消
- ・ 先生にも実習体験を

## 我々が感じた事

職人の仕事に対する志に、涙する女子生徒もあり  
伝える事の大切さや難しさを子供たちに教えられました  
これからは、もっと幅広く広報活動を展開していきます

# (3) 処遇改善と監督強化

コンプライアンス

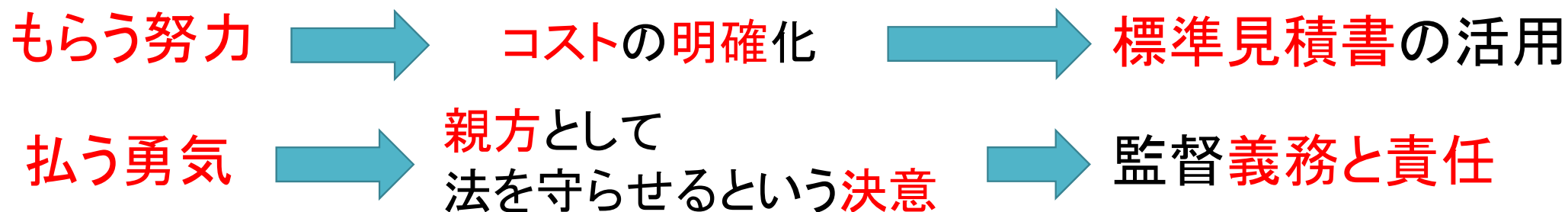
社会保険未加入問題

重層下請構造改善

派遣法違反

納税義務

年金未納



時価ではなく原価での見積へ

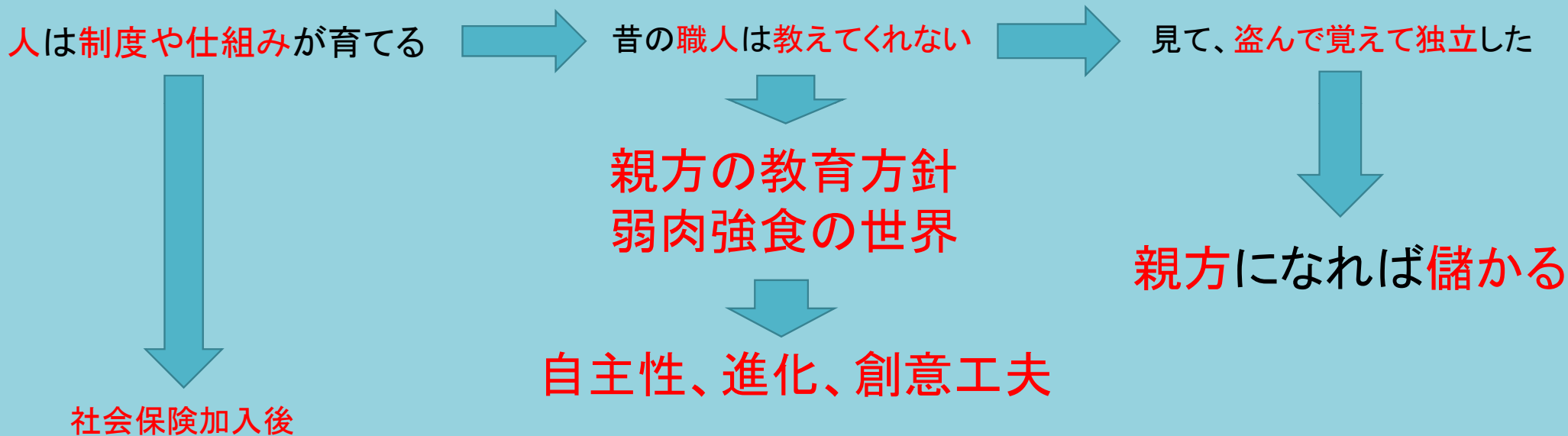
キーワード

保険加入後の需給バランスの調整システムが重要

一般社会の納得

コストプラスフィーと請負の融合

#### (4) 職人の育成について



直傭工には歩合制

経営状態ではなく  
生産性に応じた  
対価の支払いを



先輩の  
背中を見て育つ職人

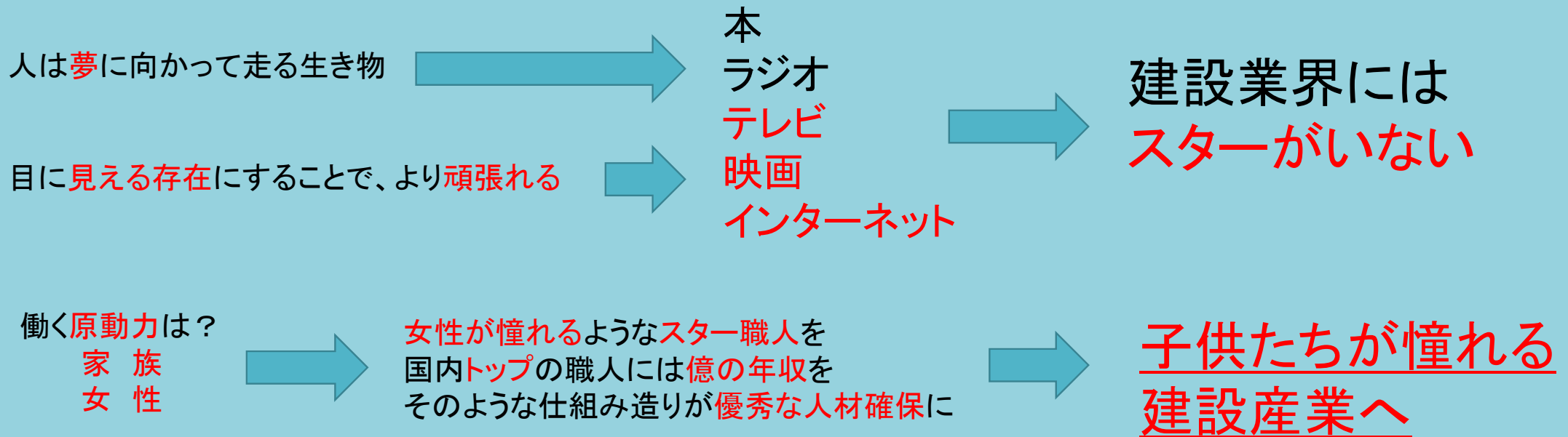


明確な目標

先輩ぐらいになれば  
効率よく人を使えれば  
段取りを覚えれば  
図面が理解できれば

# 4. 建設業界に望むこと

## スターのいる業界へ



## 5.国や地方自治体への提案

### (1)国が誇れる職人学校を

- 各地域の国の施設で出前講座を
- 複数の学生を集めて合同開催
- 他職種とも連携し、より幅広く、物づくりを体感してもらえる
- 講師は現場に出れなくなったシニア職人を



官民一体となった職人学校の創設を

## (2) 物づくりを学校の授業に

- ・職人の、心に響く伝え方によって



- ・子供たちが、社会人になった時に、仕事に対する志の支えとなり



- ・建設業に対するイメージが変わる



これからは

- ・幼稚園や小学校でも出前講座を開催し、より一般社会との理解を深めて

ものづくり授業を必須科目へとステップアップする活動を推進

## 6.終わりに

昔も、今も変わらない心の支え

自分の苦勞

名も知らぬ人の笑顔

人間としての誇り

職人として感じる社会貢献

我々の技能は世界トップレベルであるというプライド

残った職人たちは、愚痴を言っても、その誇れる気持ちがあるから、歯を食いしばり頑張っているように思います。



物づくりの**原点**、それは優秀な**職人**です。

そんな優秀な**職人**も時代背景と共に**激減**しています。

これからも**高齢化**が進み、より**体感**することになるでしょう。

**社会保険加入**に向けた取り組みが、職人確保の**最後のチャンス**になると感じています。

現場目線の意見として、職人の**育成よりも確保**に目を向けていただきたい。

確保の為には、若い人たちが安心して**未来予想図**を描ける**職種**にしなければなりません。

**税金**を払い、**国民年金**を払い、**社会保険**に加入し、**国民の義務**を果たしたうえで生活が成り立つ**職種**。

**一般社会**では当たり前で、その**当たり前**な事から始めなければいけないと感じています。

そのうえで、**職人の確保・育成**について、**発注者から親方**までが一堂に会した**議論**がなされるべきではないでしょうか。

今回の発表は、**現場からの建設業界全体に対する問題提起**としてご理解いただければ幸いです。

最後になりますが、この様な機会を与えていただき、誠にありがとうございました。

# 関西鉄筋工業協同組合は

- 職人が安心して未来予想図を描ける業界をめざし
- 建設業に携わる家族の暮らしのために
- 安全で、安心な、建物を提供するために

これからも挑戦し続けます！！

ご清聴ありがとうございました。